

令和
7年度

事業所における自己評価総括表(公表)

善通寺市 .COMPASS 児童発達支援センター



○事業所名	善通寺市 .COMPASS 児童発達支援センター			
○保護者評価実施期間	令和7年9月10日		～	令和7年9月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数)	24
○従業者評価実施期間	令和7年9月5日		～	令和7年9月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	10
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年9月30日			

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	COMPASSでは全国に事業を展開しており、系列事業所との連携があります。 各担当者が会議や勉強会をおこなっており、事例検討なども含めて多様な視点からの意見を取り入れて、計画書や日々の療育に取り入れております。	各担当毎に事業部内で担当グループが形成されており、担当グループ主体での会議や勉強会が実施されています。 複数の地域に事業所があるので、不明な点などは指定権者に確認をし、法令に沿った事業所運営をおこなっております。	児童が安心して楽しく通うことができ、成長を感じていただける事業所づくりを常に意識しながら、法令や事業所のルールを遵守し、質の高い支援の提供に努めてまいります。
2	作業療法士や5年以上の経験を持つ保育士、児童指導員などの専門職が助言や支援をおこなっております。	種の職員と情報共有をおこない、関係性を構築しております。	今後も児童一人ひとりの興味や課題に応じた支援プログラムや教材の充実を図り、専門性を活かした支援の提供に努めてまいります。
3	保護者様との情報共有や、悩み・困りごとに寄り添った支援の提供を行っております。	家族支援や事業所内での相談を通じて、日々の困りごとを気軽に相談しやすい雰囲気づくりを心がけ、児童の状況や課題を保護者様と共有できるようにしております。 保護者から寄せられた相談内容は職員間で共有し、支援につなげております。	お話をする機会が少ないご家庭に対しては、保護者様が相談しやすい時間帯や方法を検討し、より相談しやすい環境づくりに努めてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族会や保護者同士の交流の機会がありません。	必要性を感じているご家庭が少なく、通常の療育をおこなわないがらどのように開催するか明確ではない状況です。	今後は興味を持っていただけるような行事・企画を提案し、ごきょうだいまも一緒に楽しめるイベントを企画することで、気軽に参加できる交流の場を設けてまいります。
2	地域との交流の機会がありません。	外部とのトラブルを回避するため、現在は事業所単体での活動が中心となっています。	今後は地域の消防署や警察署などの関係機関との交流の機会を設け、事業所の行事や訓練への参加を依頼するなど、地域の方々に事業所について理解を深めていただける機会の確保に努めてまいります。
3	ワンフロアの構造の為運動をしている際の声が聞こえることで学習に取り組んでいる児童にとっては集中が難しい場面もあります。	事業所の構造上の課題によるものであり、環境の使い方を工夫しながら対応しております。	集中が難しい児童に対しては、パーテーションの設置や活動スペースの使い分けなどをおこない、学習に取り組みやしやすい環境づくりに努めてまいります。



公表日：令和8年3月11日